

叙勲受章者

旭日双光章

[秋の叙勲]

(保健衛生功労)

佐々木 守さん 80歳(ロ)



昭和38年に千葉大学医学部第二外科教室に入局、医学技術を研さんし、昭和47年に佐々木病院を開設。以来41年余にわたり、地域住民の健康保持に寄与されました。また旭市海上郡医師会会長などを歴任し、地域の保健福祉・社会福祉行政の推進に貢献されました。

旭日双光章

[秋の叙勲]

(地方自治功労)

穴澤 清さん 70歳(見広)



平成5年に海上町長に当選して以来、3期11年8か月にわたり、町の教育文化や産業、健康福祉の向上に尽力されました。平成15年6月に発足した、旭市・海上町・飯岡町・干潟町合併協議会の副会長として、新「旭市」誕生に貢献されました。

瑞宝双光章

[高齢者叙勲]

(教育功労)

鳶田佐吉さん 88歳(新町)



昭和20年に匝瑳郡豊畑村国民学校に奉職して以来、40年余にわたり、学習指導、青少年の健全育成に尽力されました。また学校経営の充実に専念し、優れた指導力と実践力により地域における教育の振興に貢献されました。

瑞宝双光章

[第21回危険業務従事者叙勲]

(警察功労)

宇井 昭さん 71歳(イ)



昭和35年に千葉県警察官に奉職して以来、42年余にわたり、職務に精励されました。主に生活安全業務に従事し、卓越した捜査指揮力により数多くの事件を解決に導き、地域の治安維持、市民の人命と財産の保全に尽力されました。

瑞宝単光章

[秋の叙勲]

(消防功労)

岩崎好治さん 78歳(琴田)



昭和28年に嚶鳴村消防団員を拝命して以来、33年余にわたり、消防団活動に尽力されました。昭和57年に海上町消防団副団長となり、強い指導力と責任感により、住民の財産や人命の保護、および消防団員の指導育成と資質の向上に貢献されました。

瑞宝単光章

[秋の叙勲]

(環境衛生功労)

會津 稔さん 66歳(中谷里)



昭和47年に銚子市に奉職して以来、36年余にわたり、職務に精励されました。この間、清掃業務に従事し、市の生活環境の保全や公衆衛生の向上を図るため、清掃活動の普及・啓発などに尽力され、環境行政に貢献されました。

瑞宝単光章

[第21回危険業務従事者叙勲]

(海上保安功労)

鈴木富夫さん 65歳(二)



昭和44年に海上保安官に奉職して以来、40年余にわたり、職務に精励されました。主に警備・救難・灯台・水路業務に従事し、第三管区内所属の巡視船艇などの主任航海士として、海上の安全と治安の確保に尽力されました。